

朝霞市立朝霞第三中学校 3 学年 国語科 シラバス

◆国語科の目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で正確に理解し適切に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
- (2) 社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を養う。
- (3) 言葉がもつ価値を認識するとともに、言語感覚を豊かにし、我が国の言語文化に関わり、国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

◆評価の観点

＜知識・技能＞

社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に親しんだり理解したりしようとしている。(漢字、表現技法、書写、古典、情報を整理する力など)

＜思考・判断・表現＞

論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしようとしている。(話す・聞く能力、書く能力、読む能力など)

＜主体的に学習に取り組む態度＞

言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を通して自己を向上させ、我が国の言語文化に関わり、思いや考えを伝え合おうとしている。(自らの学習を調整しようとしている態度、粘り強い取組を行おうとしている態度など)

◆主な学習内容

月	単 元	教 材	月	単 元	教 材
4		世界はうつくしいと	1 0	5 自らの考えを	複数の意見を読んで、考えよう—— 正解が一つに決まらない課題と向き合う 考えを効果的に伝えよう 文法への扉2 「ない」の違いがわからない？ 初恋
5	1 深まる学びへ	握手 文法への扉1 「走って」いるのは誰？ 説得力のある構成を考えよう 言葉1 相手や場に応じた言葉遣い 学んで時に之を習ふ——「論語」から		6 いにしえの心を 受け継ぐ	和歌の世界 古今和歌集 仮名序 君待つと——万葉・古今・新古今 夏草——「おくのほそ道」から つながる古典 古典名作選
6	2 視野を広げて	作られた「物語」を超えて 論理の展開を意識して書こう 漢字1 熟語の読み方	1 1	7 価値を生み出す	それでも、言葉を 漢字3 漢字のまとめ 合意形成に向けて話し合おう
7	3 言葉とともに	言葉の釣り糸を垂らす 言葉2 和語・漢語・外来語 語彙を豊かに	1 2	いつも本はそばに	本は世界への扉
	いつも本はそばに	読書を楽しむ 「私の一冊」を探しに行こう	1	8 未来へ向かって	温かいスープ アラスカとの出会い 律儀な桜 わたしを束ねないで 三年間の歩みを振り返ろう
9	4 状況の中で	挨拶——原爆の写真によせて 故郷 言葉3 慣用句・ことわざ・故事成語	2		初日
1 0		聞き上手になろう 漢字2 漢字の造語力			